

まちづくり通信

第 2 号

【発行】上落合東部まちづくりの会

新宿区都市計画部 景観・まちづくり課

第 3 回まちづくりの会を開催しました！



地域の皆様には日頃より上落合東部地区のまちづくり活動にご協力いただきありがとうございます。

まちづくりの会では、災害に強い安全・安心なまちの実現を目指して、地域の問題点について話し合い、その改善方法等について検討を進めています。

第 3 回まちづくりの会には計 16 名の方にお集まりいただき、地区内の写真等を参考に、現在の道路や建物の状況、今後起こり得る地震や火災時の問題点などについて意見交換を行いました。

【→意見交換の結果については裏面をご覧ください】

第 4 回まちづくりの会を開催します！

第 4 回まちづくりの会を以下の日程で開催します。前回の意見交換の成果をふまえ、今後の上落合東部地区が目指す目標や、実現に向けて必要な取り組みについて、皆さんと意見交換を行います。

はじめて参加される方も大歓迎です。ぜひお気軽にお越しください。



平成 29 年 **3/19 (日)**
午前 10 時半～12 時
 上落合東部町会会館 (上落合 1-25-24)

当日の内容

- 地区の防災上の問題点とまちづくりの目標について
- 意見交換
『今後の取り組みについて考える』
～まちづくり構想の取りまとめに向けて～



上落合東部まちづくりの会の範囲

どなたでも参加できます！当日、直接会場にお越しください。

第3回まちづくりの会の開催報告 (平成28年11月20日)

当日は2グループに分かれて、過去の地震災害や地区内の写真、地図を見ながら防災上の問題点について話し合いました。

皆さんからのご意見の一部を、以下にご紹介します。



▶ 防災上の問題点など

■ 災害時に緊急車両が通行できない



- ・狭い道が多い
- ・消防車が入れないので広い道路からホースを伸ばすしかない

■ 空き地や駐車場



- ・空き地や駐車場が増えて物騒になっている
- ・ホームレスの方がいるのが気になる

■ 大規模な火災や延焼が不安



- ・古い木造住宅が密集
- ・建物が倒れると、道が塞がれて消火活動もすぐには出来ない

■ 防災資機材の再点検が必要



- ・消火器が植木に隠れている
- ・消火器の数は十分か
- ・井戸は使えるのか

■ 災害時の避難に問題がある



- ・電柱や古いブロック塀は避難の支障となる
- ・避難場所を案内する看板がない

■ どうやって情報を共有するか



- ・まちをよく知らない新住民は災害時に困る
- ・防災への関心を高めなければいけない

▶ まちづくりの目標について

・安全・安心

- ・大地震が起きても一人も死なないまちにしたい

- ・いざという時に助け合えるまち、お年寄りに優しいまちに！

・潤いのあるまち

- ・元気で明るいまち

- ・ずっと住み続けられるまちにしたい！

皆さんからのご意見をもとに、今後まちづくりの会で目指す目標や具体的な活動内容を、東部地区の『まちづくり構想』としてまとめていきたいと考えています。

今後も皆さんのご参加、ご協力をよろしくお願いします！



まちづくりの会 参加者募集中！

まちづくりの会は、誰もが安全に安心して暮らせるまちを目指して活動をしています。会の主旨にご賛同いただける方は、是非ご参加ください！お待ちしております！

■ お問い合わせ先

新宿区 都市計画部 景観・まちづくり課(高松、須藤、河森)

〒160-8484 新宿区歌舞伎町 1-4-1 本庁舎8階

電話：03-5273-3569(直通) FAX：03-3209-9227



こちらから上落合東部まちづくりの情報(新宿区HP)がご覧になれます